

2013年3月期 (平成25年3月期)  
第2四半期決算経営報告

PART - 1. 本決算概要

PART - 2. 中期経営計画進捗状況

2012年11月 8日  
三菱製紙株式会社

## 2013年3月期第2四半期 決算実績

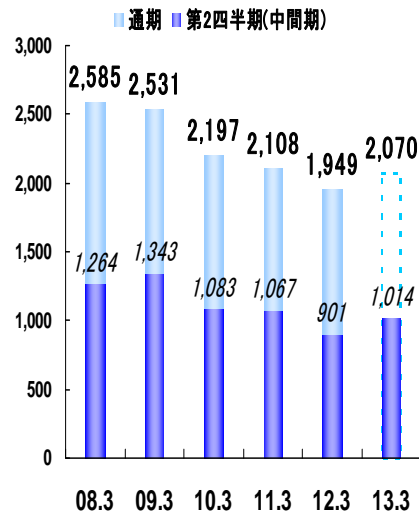
# 決算ハイライト <連結>



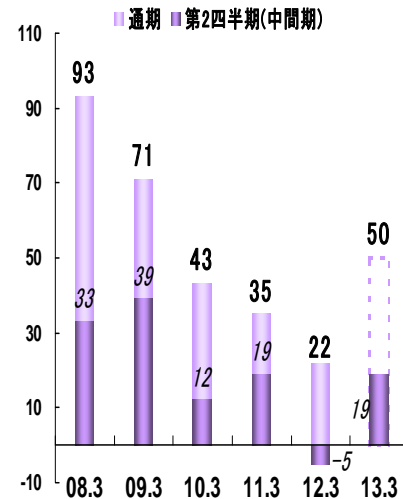
(単位: 億円 %)

	2012年3月期 第2四半期累計期間		2013年3月期 第2四半期累計期間		前年同期比	
	金額	売上高利益率	金額	売上高利益率	金額	増減率
売上高	901	—	1,014	—	113	12.5
営業利益	▲5	▲0.5	19	1.8	24	—
経常利益	▲12	▲1.3	13	1.3	25	—
純利益	▲50	▲5.5	6	0.5	56	—

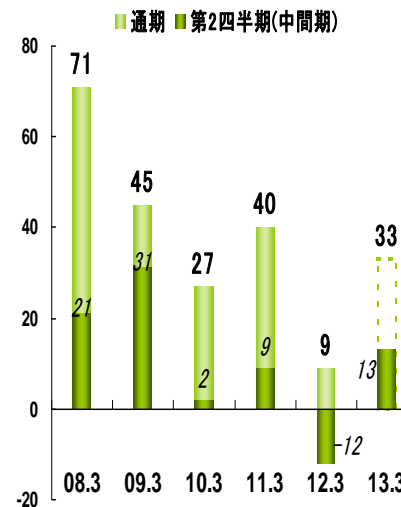
売上高



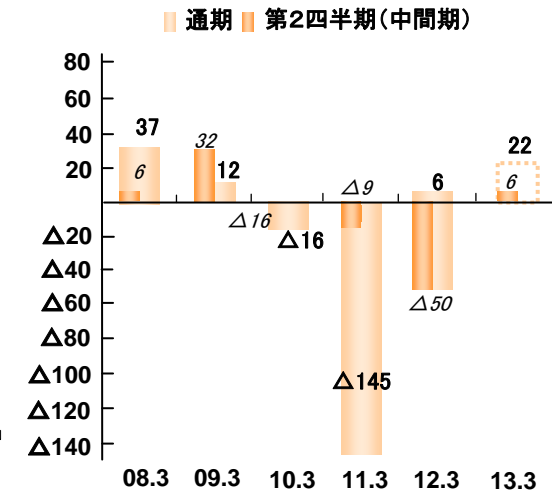
営業利益



経常利益



純利益



# 事業の種類別セグメント情報 <連結>



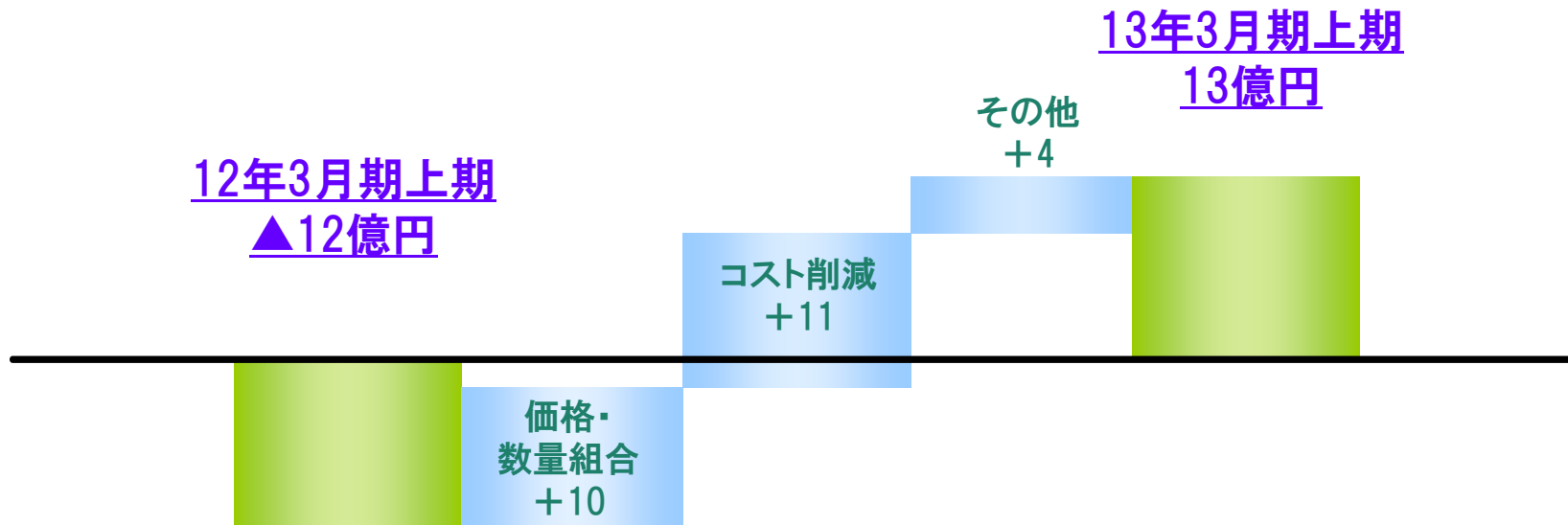
(単位:億円 %)

		2012年3月期 第2四半期累計期間	2013年3月期 第2四半期累計期間	増減額	増減率
売上高	紙パルプ	731	804	73	10.0
	イメージング	197	202	5	2.3
	機能材	30	67	37	120.1
	その他	97	86	▲11	▲11.5
	消去	▲154	▲145	9	—
	合計	901	1,014	113	12.5
営業利益	紙パルプ	▲10	16	26	—
	イメージング	1	0	▲1	▲52.1
	機能材	2	1	▲1	▲11.9
	その他	3	2	▲1	▲52.1
	消去	▲1	0	1	—
	合計	▲5	19	24	—

# 経常利益増減要因 <連結>



2013.3期第2四半期累計期間



# 貸借対照表 <連結>



(単位: 億円 %)

	2012年3月末		2012年9月末		前期末比
	金額	構成比	金額	構成比	金額
<b>資産合計</b>	2,763	100.0	2,684	100.0	▲79
流動資産	1,161	42.0	1,151	42.9	▲10
固定資産	1,602	58.0	1,533	57.1	▲69
有形固定資産	1,292	46.8	1,272	47.4	▲20
無形固定資産	5	0.2	5	0.2	0
投資その他の資産	305	11.0	256	9.5	▲49
<b>負債合計</b>	2,242	81.1	2,184	81.4	▲58
流動負債	1,439	52.1	1,279	47.7	▲160
固定負債	803	29.0	905	33.7	102
<b>純資産</b>	521	18.9	500	18.6	▲21
<b>有利子負債</b>	1,580	—	1,635	—	55

# キャッシュ・フロー計算書 <連結>



(単位:億円)

	2012年3月期 第2四半期 累計期間	2013年3月期 第2四半期 累計期間	増減
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲8	33	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲25	▲107	▲82
財務活動によるキャッシュ・フロー	27	64	37
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増減額	▲6	▲10	▲4
現金及び現金同等物の期首残高	86	131	45
現金及び現金同等物の期末残高	80	121	41

# 通期業績予想



# 通期業績予想 < 連結・上上・下下・通期比較 >



(単位: 億円 %)

	2012年3月期			2013年3月期			増減					
	上期	下期	通期	上期 (実績)	下期 (予想)	通期 (予想)	上期		下期(予想)		通期(予想)	
							金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
売上高	901	1,048	1,949	1,014	1,056	2,070	113	12.5	8	0.8	121	6.2
紙パルプ	731	831	1,562	804	816	1,620	73	10.0	▲15	▲1.9	57	3.7
イメージング	197	195	392	202	218	420	5	2.3	23	11.9	28	7.2
機能材	30	75	105	67	83	150	37	120.1	8	11.8	45	43.1
その他	97	96	193	86	74	160	▲11	▲11.5	▲22	▲22.3	▲32	▲17.0
消去	▲154	▲149	▲303	▲145	▲135	▲280	9	—	14	—	23	—
営業利益	▲5	27	22	19	31	50	24	—	4	16.6	28	131.0
経常利益	▲12	21	9	13	20	33	25	—	▲1	▲4.0	24	271.6
当期純利益	▲50	56	6	6	16	22	56	—	▲40	▲71.3	16	288.9

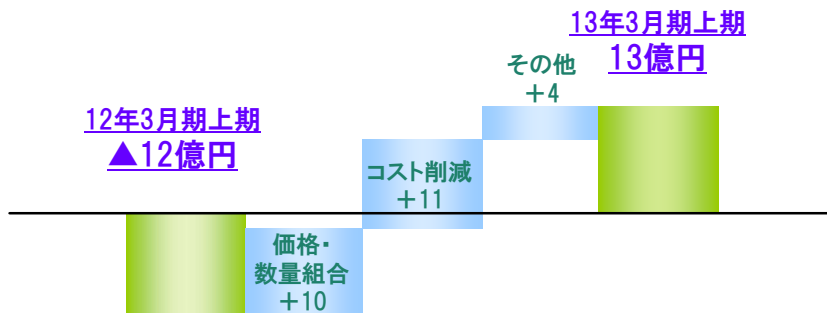
下期予想の前提: 1 \$ = 80円、ドバイ原油相場1バレル = \$ 100

# 経常利益予想 増減要因

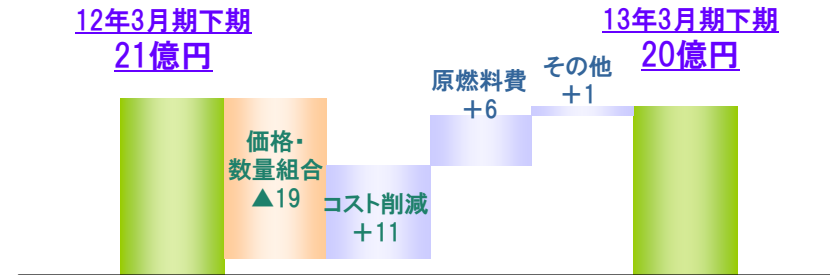
< 連結・上上・下下・通期比較 >



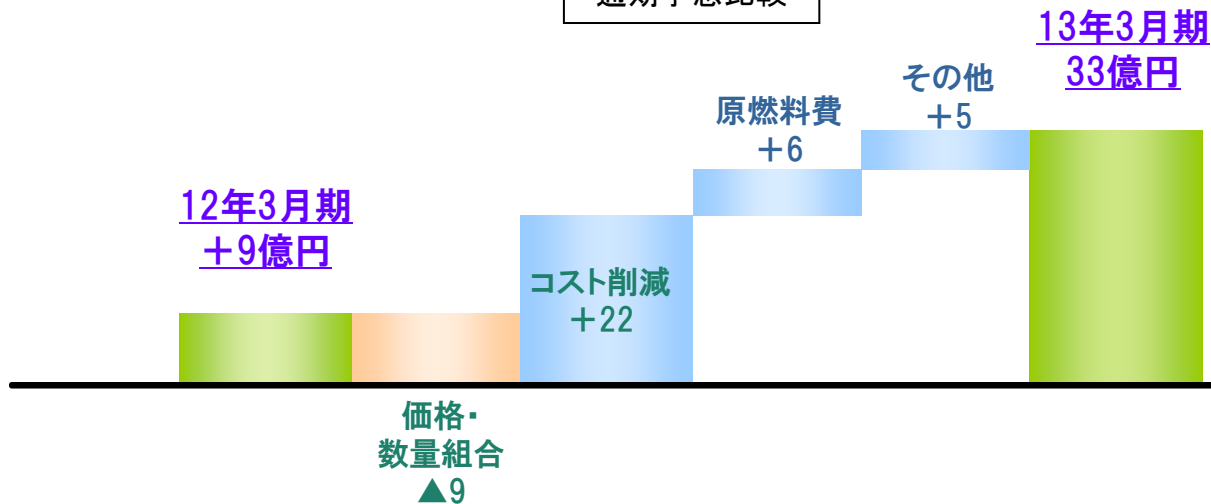
上期実績比較



下期予想比較



通期予想比較



	2012年3月期 第2四半期累計期間	2013年3月期 第2四半期累計期間	2013年3月期(予想)
有利子負債	1,471億円	1,635億円	1,600億円
減価償却費	55億円	55億円	112億円
設備投資額	105億円	39億円	60億円
従業員数	4,257人	※ 4,235人	4,175人

※ 2011年10月1日より連結対象となったKJ特殊紙(株)185名含む

## 参考情報 <単体>



(単位: 千t・億円)

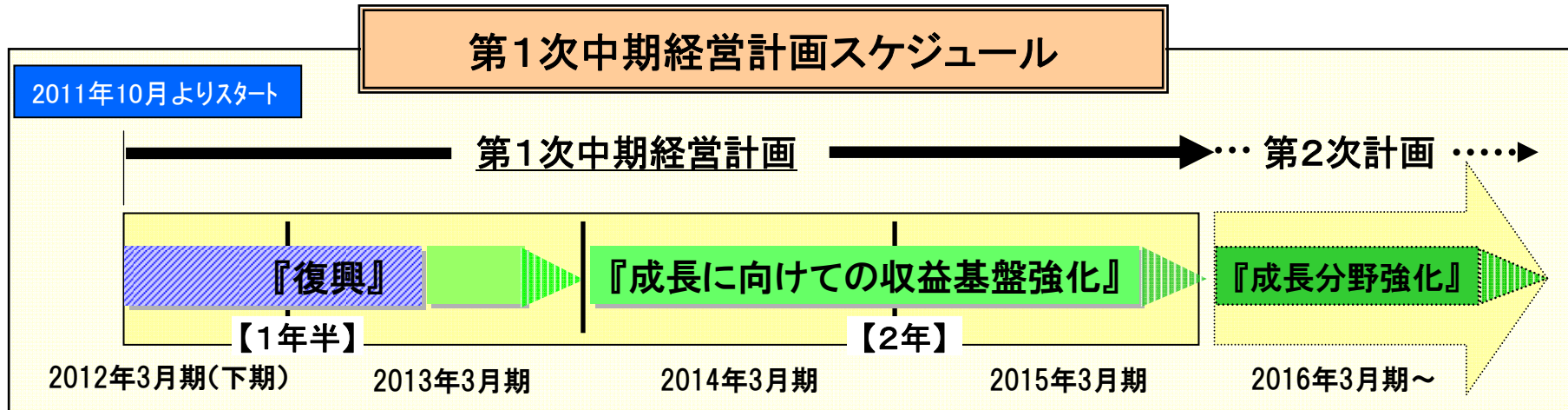
品種内訳	2012年3月期				2013年3月期			
	第2四半期累計期間		通期		第2四半期累計期間		通期予想	
	販売数量	販売金額	販売数量	販売金額	販売数量	販売金額	販売数量	販売金額
非塗工紙(上級紙他)	28	32	93	106	71	79	155	172
塗工紙 (コーテッド紙他)	79	125	318	412	239	286	493	590
情報用紙 (感熱紙・ノーカーボン紙他)	32	76	67	156	35	78	71	160
板紙	12	14	38	46	20	23	46	53
その他 (薄葉紙・家庭紙他)	8	53	17	103	8	44	18	106

	2012年3月期 第2四半期累計期間	2013年3月期 第2四半期累計期間
為替レート	79.73円/US \$	79.43円/US \$
原木チップ使用数量 (輸入材比率)	305千t (52%)	590千t (67%)
購入パルプ使用数量 (購入比率)	13千t (9%)	10千t (3%)
重油使用量	15千kl	20千kl
石炭使用量	122千t	141千t

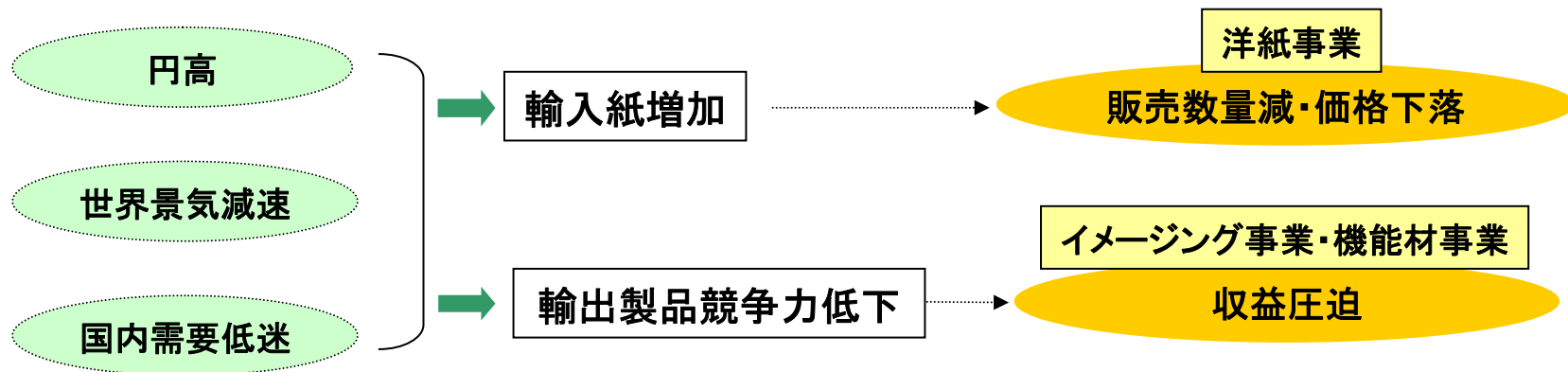
注: 原燃料使用数量には北上ハイテクペーパー分を含みます。

## 中期経営計画進捗状況

# 第1次中期経営計画



## << 現状の外部環境認識 >>



# 中期経営計画 基本計画値



	2012年3月期	上期	下期	通期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
	中期経営計画	実績	見通し	見通し	中期経営計画	中期経営計画	中期経営計画
	実績						
売上高	2,000億円	1,014億円	1,056億円	2,070億円	2,300億円	2,350億円	2,400億円
	1,949億円						
営業利益	30億円	19億円	31億円	50億円	75億円	80億円	100億円
	22億円						
経常利益	10億円	13億円	20億円	33億円	45億円	50億円	70億円
	9億円						
有利子負債 残高	1,700億円	1,635億円	/	1,600億円	1,700億円	1,600億円	1,500億円
	1,580億円						
D/Eレシオ	3.7倍	3.4倍	/	3.2倍	3.4倍	3.0倍	2.6倍
	3.3倍						





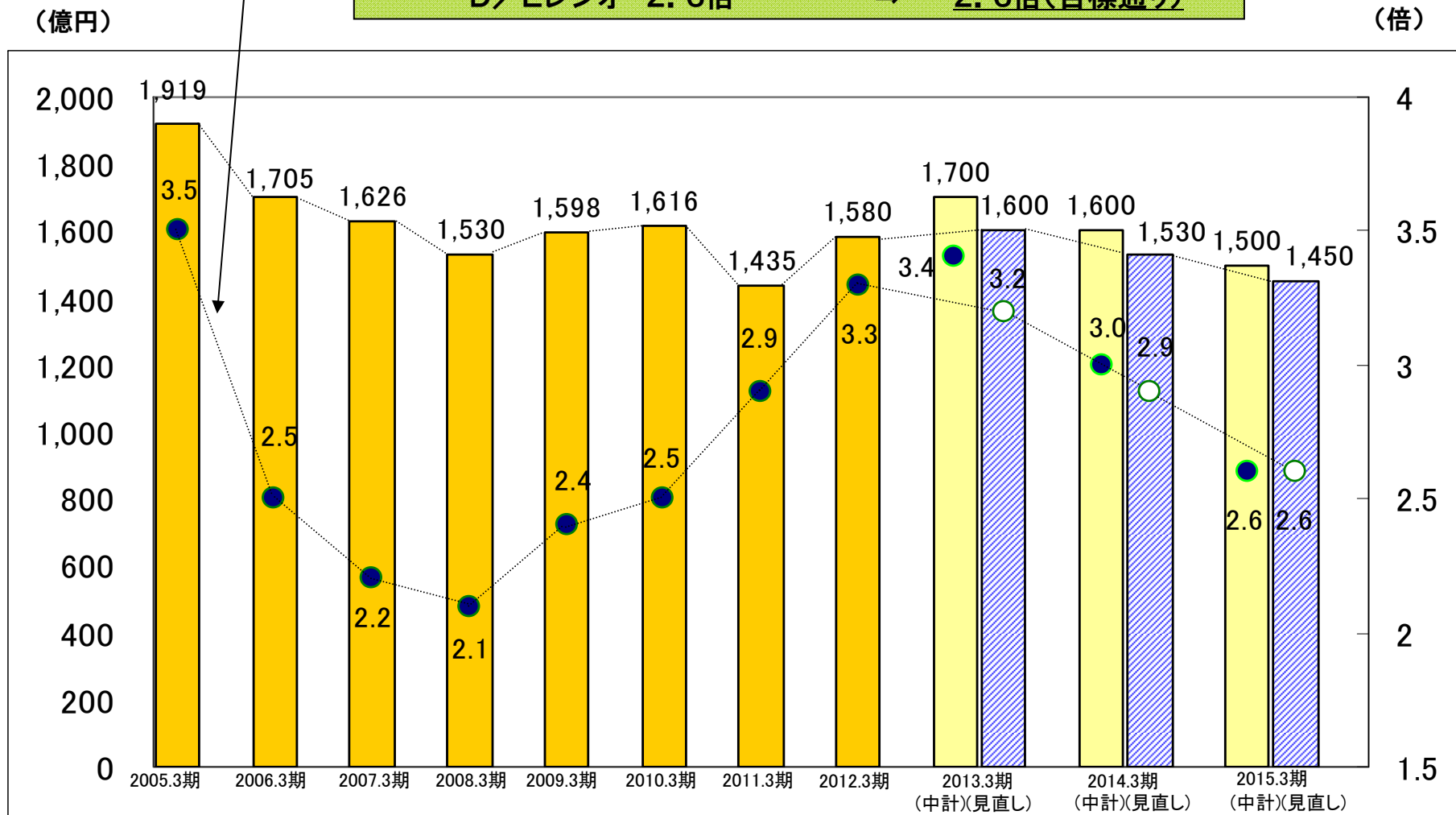
# (参考) 有利子負債残高・D/Eレシオ推移



中期経営計画目標(2015年3月期末)

有利子負債残高 1,500億円 ⇒ 1,450億円  
 D/Eレシオ 2.6倍 ⇒ 2.6倍(目標通り)

D/Eレシオ



## 《洋紙事業》

【3. 5カ年戦略テーマ】 ⇒ 需要成熟化市場での収益拡大

### ○ 2013年3月期 注力戦略と進捗

- ・八戸工場仕上設備効率化投資の実施  
(PPC・印刷用紙の平判生産の効率化、品質向上)
  - ⇒ PPC仕上設備設置による販売回復と収益確保(年内完成予定)
  - ⇒ 大判カッター設置による生産性と品質の向上(2013年6月完成予定)
- ・物流強化(直送体制の確立・最適最少在庫の維持)
  - ⇒ 代理店における直送管理徹底による直送体制強化
- ・余剰電力の供給協力
  - ⇒ 効率的な生産による電力供給の最大化を実施中

## 《ドイツ事業》

【3. 5カ年戦略テーマ】 ⇒ ユーロ安をテコとした輸出の促進

### ○ 2013年3月期 注力戦略

・ユーロ安をテコとした輸出の促進

⇒ ヨーロッパ域内での販売好調(ユーロ安による輸入減等)

⇒ ユーロ圏外向けで感熱紙の特殊品を中心に拡販ワーク中

## 洋紙事業の更なる収益向上策

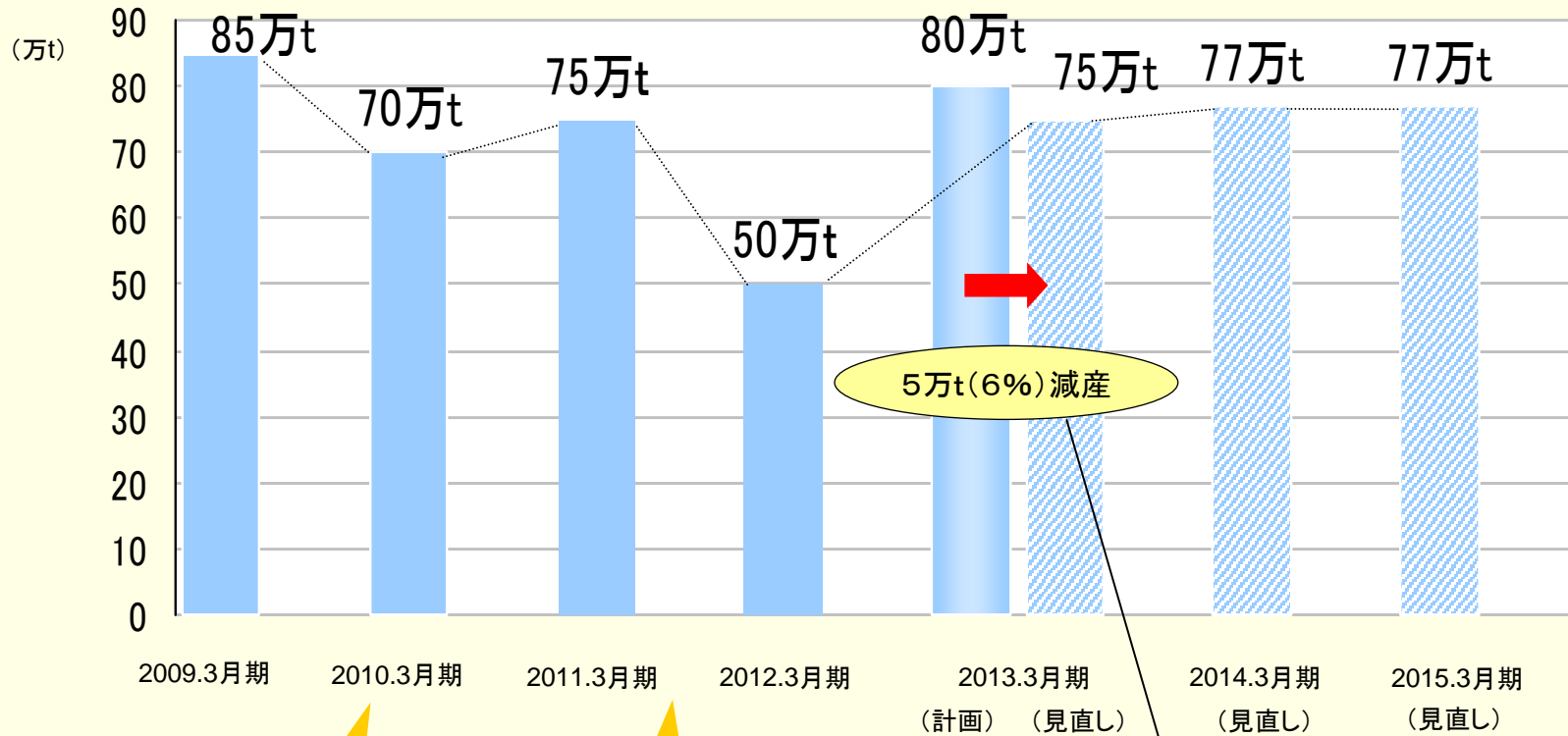
・有利銘柄の増販(書籍用紙、白板紙、嵩高紙、FSC品)

・情報用紙の回復(PPC用紙、フォーム用紙)

・徹底した工場コストダウンの実施

# (参考) 八戸工場生産量推移

八戸工場生産量推移



リーマンショック後の市況悪化

東日本大震災による生産減

(上期)	1万t減	<u>3%減</u>
(下期)	4万t減	<u>10%減(見直し)</u>

## 《イメージング事業》

【3. 5カ年戦略テーマ】⇒ 円高環境における収益体質の定着化

### ○ 2013年3月期 注力戦略と進捗

- ・海外市場開拓強化（新興国での販売チャンネルの立ち上げ）  
⇒印刷製版材料はインドネシア・タイ等での販売ルートを構築し、展開中。  
印画紙は新興国市場の開拓を強化。
- ・富士フィルムとのアライアンス強化  
⇒提携効果は着実に拡大。原紙以外の取り組みも増加。

### イメージング事業の更なる収益向上策

- ・感材技術とインクジェット技術を生かした新商品の開発と市場展開
- ・フォト市場の環境変化に対応した印画紙の拡販
- ・徹底したコストダウンの推進

## 《機能材事業》

【3. 5カ年戦略テーマ】 ⇒ 成長加速・優先資源投入

○ 2013年3月期 注力戦略と進捗

- ・不織布新規銘柄の安定生産・拡販 ⇒ 水処理用不織布の製品拡充と拡販
- ・自動車用キャビンフィルターの積極展開 ⇒ 中国・北米生産を視野に入れたグローバル展開

## 《KJ特殊紙》

【3. 5カ年戦略テーマ】 ⇒ シナジー創出・海外展開

○ 2013年3月期 注力戦略

- ・KJ/MPM相互チャンネルの効率運用(販路・生産相互融通の検討)  
⇒ 販路グローバル展開の相互協力

### 機能材事業の更なる収益向上策

- ・バッテリーセパレータ製品の拡充と拡販
- ・リライト・メディア商品の新興国展開
- ・研究段階にある機能材料の商品化

本資料における予想数値や業績見通しに関する記述は、現時点における将来の経済環境予測や入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の実際の決算・業績数値とは異なる可能性があります。